



平成29年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年4月13日

上場会社名 メディアファイブ株式会社

上場取引所 福

コード番号 3824 URL <http://www.media5.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上野 英理也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 河野 活

TEL 092-762-0555

四半期報告書提出予定日 平成29年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第3四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成29年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第3四半期	1,000	6.4	23	△48.2	21	△52.8	8	△72.6
28年5月期第3四半期	939	16.8	45	227.0	45	207.2	31	170.8

(注)包括利益 29年5月期第3四半期 14百万円 (△64.8%) 28年5月期第3四半期 40百万円 (138.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第3四半期	10.00	—
28年5月期第3四半期	37.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期第3四半期	544	405	74.6	470.00
28年5月期	612	400	65.4	463.38

(参考)自己資本 29年5月期第3四半期 405百万円 28年5月期 400百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年5月期	—	0.00	—		
29年5月期(予想)				5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,408	10.1	14	△79.6	14	△79.5	7	△88.3	8.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年5月期3Q	909,600 株	28年5月期	909,600 株
② 期末自己株式数	29年5月期3Q	46,000 株	28年5月期	46,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年5月期3Q	863,600 株	28年5月期3Q	847,600 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付書類】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済政策や金融政策等の効果により緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国経済の減速、英国のEU離脱問題、米国の新大統領就任に起因した金融及び株価市場の不安定な動きなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス業界では、IT関連投資及び首都圏における高度IT人材の需要は継続するものと考えられます。

このような環境の中、ソリューション事業BtoBソリューショングループ及びソリューション事業運用・サポートグループは、東京地区への人員の配置等を積極的に行い、新規取引先及び既存取引先において稼働者数を伸ばしたことで、売上高が増加いたしました。なお、優秀な人材の囲い込みを目的に、ITエンジニアの技術力向上や作業能力の実績等に応じて労務費も上昇させております。また、福岡・東京間の人員配置による転勤諸費用等で販売費及び一般管理費が増加しております。

ソリューション事業BtoCソリューショングループは、前連結会計年度に引き続き、安定的にシステム開発案件を受注しております。引き続き、中小企業のITを支援する「OFFICE DOCTOR」サービスを軸にワンストップ型ソリューション提案を推し進めております。

工事関連事業は、やや低調に推移しておりますが、第4四半期に向けた営業活動に注力してまいりました。

なお、平成29年2月7日に公表いたしました保育事業開始に伴う損益は、営業外損益に含めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,000,501千円（前年同四半期は939,891千円）、売上総利益363,837千円（同364,079千円）、営業利益23,692千円（同45,773千円）、経常利益21,532千円（同45,601千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益8,632千円（同31,511千円）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。（各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。）

①ソリューション事業BtoBソリューショングループ

ソリューション事業BtoBソリューショングループは、高度IT人材の需要が高い東京地区への人員の配置等を積極的に行い、新規取引先及び既存取引先において稼働者数を伸ばしてまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は670,499千円（前年同四半期は646,606千円）、セグメント利益は128,099千円（同142,736千円）となりました。

②ソリューション事業運用・サポートグループ

ソリューション事業運用・サポートグループは、東京地区を中心に、大規模な基幹システムの運用・サポート業務に従事しており、高スキルを背景とした高収益性グループの特色を出し、政策的に営業活動を行っております。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は199,281千円（同192,896千円）、セグメント利益は41,817千円（同41,336千円）となりました。

③ソリューション事業BtoCソリューショングループ

ソリューション事業BtoCソリューショングループは、前連結会計年度に引き続き、安定的に中規模・小規模のシステム開発案件を受注しております。また、中小企業のITを支援する比較的ライトな「OFFICE DOCTOR」サービスは、取引社数・取引金額ともに増加しております。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は71,986千円（同52,934千円）、セグメント利益は5,017千円（前年同四半期はセグメント損失7,906千円）となりました。

④工事関連事業

工事関連事業は、福岡県の各種テナント・賃貸ビル等の内装工事・外装工事を中心に事業を行っております。当第3四半期連結累計期間は、既存先への提案型営業を強化し、新規案件獲得の動きに注力いたしました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は41,904千円（前年同四半期は38,903千円）、セグメント損失は625千円（同57千円）となりました。

⑤飲食事業

飲食事業は、平成28年4月に事業を譲受けたスイス料理ハウゼの店舗運営に関する事業であります。当第3四半期連結累計期間における売上高は17,084千円、セグメント損失は9,527千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の状況

(資産)

資産合計は544,216千円（前連結会計年度末は612,030千円）、うち流動資産418,510千円（同495,879千円）、固定資産125,706千円（同116,150千円）となりました。

その主な内訳は、流動資産については現金及び預金228,224千円（同317,656千円）、売掛金146,620千円（同136,387千円）等であります。固定資産については有形固定資産19,193千円（同20,683千円）、無形固定資産2,327千円（同2,450千円）、敷金及び保証金28,935千円（同26,336千円）等であります。

(負債)

負債合計は138,323千円（同211,726千円）、うち流動負債は120,006千円（同190,210千円）、固定負債は18,316千円（同21,516千円）となりました。

その主な内訳は、流動負債については買掛金2,544千円（同8,671千円）、未払費用18,978千円（同89,736千円）等であります。固定負債については長期借入金1,500千円（同7,316千円）等であります。

(純資産)

純資産合計は405,893千円（同400,303千円）、うち株主資本361,538千円（同361,576千円）、その他の包括利益累計額44,354千円（同38,596千円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年7月14日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	317,656	228,224
売掛金	136,387	146,620
仕掛品	472	1,238
原材料及び貯蔵品	1,161	1,145
未収還付法人税等	—	15,741
その他	40,652	26,194
貸倒引当金	△451	△655
流動資産合計	495,879	418,510
固定資産		
有形固定資産	20,683	19,193
無形固定資産	2,450	2,327
投資その他の資産		
敷金及び保証金	26,336	28,935
投資有価証券	57,720	66,000
その他	8,960	9,250
投資その他の資産合計	93,016	104,185
固定資産合計	116,150	125,706
資産合計	612,030	544,216
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,671	2,544
1年内返済予定の長期借入金	8,004	7,817
未払法人税等	28,233	—
未払消費税等	25,868	16,648
賞与引当金	—	39,195
未払費用	89,736	18,978
その他	29,696	34,821
流動負債合計	190,210	120,006
固定負債		
長期借入金	7,316	1,500
繰延税金負債	14,200	16,816
固定負債合計	21,516	18,316
負債合計	211,726	138,323

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	179,825	179,825
資本剰余金	145,525	145,525
利益剰余金	45,049	45,011
自己株式	△8,823	△8,823
株主資本合計	361,576	361,538
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,596	44,354
その他の包括利益累計額合計	38,596	44,354
非支配株主持分	130	—
純資産合計	400,303	405,893
負債純資産合計	612,030	544,216

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)
売上高	939,891	1,000,501
売上原価	575,811	636,664
売上総利益	364,079	363,837
販売費及び一般管理費	318,305	340,144
営業利益	45,773	23,692
営業外収益		
受取利息	13	0
雑収入	103	400
その他	—	38
営業外収益合計	116	439
営業外費用		
支払利息	275	165
雑損失	13	28
保育事業費用	—	2,405
営業外費用合計	289	2,599
経常利益	45,601	21,532
特別損失		
固定資産除却損	230	13
特別損失合計	230	13
税金等調整前四半期純利益	45,370	21,518
法人税、住民税及び事業税	15,859	801
法人税等調整額	△123	12,084
法人税等合計	15,735	12,885
四半期純利益	29,634	8,632
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,876	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	31,511	8,632

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成28年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成29年2月28日)
四半期純利益	29,634	8,632
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,284	5,757
その他の包括利益合計	11,284	5,757
四半期包括利益	40,919	14,390
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,795	14,390
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,876	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。